

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

「断つ・保つ」の技術で地球の明るい未来に貢献する

売上高
2,750億円営業利益率
17.3%ROE
15.0%以上ROIC
14.0%

② 中長期の経営戦略

1. プラント向け全国常駐体制の維持

既存プラント施設への常駐体制を維持しつつ、省力化工法・製品開発と工事現場のDXを推進

3. 半導体市場への対応

IoT・AI・5G・メタバース普及に伴う半導体市場拡大に備え、生産体制構築と先進技術開発を展開

2. 工業製品の需要対応

EV普及による電池工場投資やVOC除去フィルター需要に対応する設備投資・生産体制整備を推進

4. 次世代車対応製品開発

EV等への長期シフトを見据え、高付加価値製品創出とグローバル拡販・原価低減に注力

③ 対処すべき課題

① 人口減少と人手不足対応

- ・国内市場縮小傾向の中での事業維持
- ・人手不足に対応した省力化工法・製品開発
- ・工事現場のDX推進

② カーボンニュートラル実現への対応

- ・2050年カーボンニュートラル実現に向けた再生可能エネルギー関連事業対応
- ・GHG排出削減目標の達成（2027年度目標17.0万t）
- ・脱炭素化製品・技術の開発・拡充

③ グローバル市場環境への対応

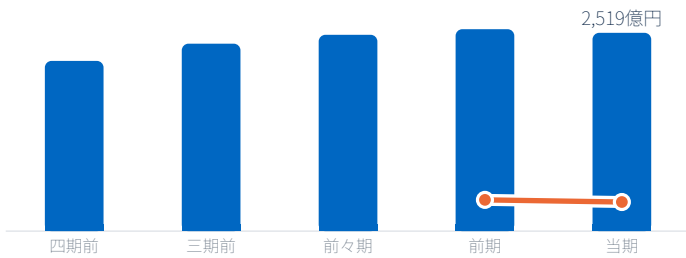
- ・中国環境規制への対応と有望成長市場への進出
- ・有望地域・有望成長市場での機会損失最小化
- ・次世代車需要鈍化への中長期対応

面接で使えるポイント

- ・1896年創業の保温・断熱分野パイオニアとして、「断つ・保つ」技術を6つの要素技術で深化させ…
- ・2027年3月期売上高2,750億円、営業利益率17.3%を目指す中期経営計画「しくみ・130」による持続的成長
- ・GHG排出量削減（2027年度17.0万t）と産業廃棄物削減（2027年度17.1千t）による環境目標達成への取り組み

証券コード 5393

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,519億円営業利益率
14.7%財務健康度
82点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
760万円

ガラス・土石製品内 13位/47社

平均年齢
40.9歳

ガラス・土石製品内 43位/47社

平均勤続
13.9年

ガラス・土石製品内 38位/47社

女性管理職
0.8%

ガラス・土石製品内 36位/39社

男性育休
83.0%

ガラス・土石製品内 16位/38社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 広島ドラゴンフライズのりそなグループ B.LEAGUE 20

